

## 目標達成計画

作成日: 平成30年 3月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19 49	○日常的な外出支援 ○本人を共に支え合う家族との関係 昨年度目標にすることで外出支援は充実できたが重度化が進み多くの人の協力が必要	・冬場の外出は今後も控える ・春、夏、秋は利用者の希望を聞きながら気分転換や四季の変化等を感じとれるように外出支援を行う ・家族と楽しみを共有する	・利用者、ご家族、スタッフ間のカンファレンス等で希望を確認しプランに挙げる ・担当スタッフは毎月出来ているかの確認を行う ・予め日時の決まっているイベントには家族にもお出かけのお誘いを新聞などとする。	12ヶ月
2	23 25 27	○思いや意向の把握 ○暮らしの現状の把握 ○個別の記録と実践への反映 ケア内容などは記録に残しているが、その時利用者がどんな気持ちでいたか？等は殆ど記録に残されていない	・生活の中で利用者の発した言葉や気付き等を記録し気持ちの把握や職員間の情報の共有に生かしていく。	・介護記録には利用者への気付きを記入する欄があるため、発した言葉や利用者の行動に対して感じたことなどを記入すること。 ・2ヶ月に1回家族に送る手紙に利用者の発した言葉や、職員の気付きなども書いて出してみる。	12ヶ月
3	19	○本人を共に支え合う家族との関係 以前、家族と昼食の試食会を行い利用者はとても喜べたが、毎年の恒例の会に続けることが出来なかった。	・昼食時間を共に過ごすことで、充実感や穏やかな気持ち等味わって頂く	mira	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。